

平成19年度当初予算（案）主要事業説明

一般会計

(09) 消防費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
1	(新規事業) 維持管理費 (携帯電話等の位置情報 取得システム導入事業)	携帯電話等からの119番通報の発信位置を特定できる位置情報取得システムを導入し、迅速・的確な消防救急体制の充実を図る。	2,700		通信指令課
2	職員研修費 (救急高度化整備事業)	救命効果の向上を図るため、救急救命士を計画的に養成する。 ・平成19年度養成計画数 2人 ・平成18年度末養成状況 70人予定	5,152	5,628	総務課
3	火災予防広報費 (火災のない安全なまち づくり事業)	火災による被害の軽減を図るため、住宅用火災警報器の早期設置を促進するとともに、市民の初期消火に対する知識技術の習得のため消火器体験実習会を開催する。	5,687	4,046	予防課
4	消防活動費 (応急手当普及啓発事 業)	救命効果の向上を図るため、計画的に応急手当指導員を養成し、応急手当普及員バンク事業の拡大を図り、応急手当の普及啓発を推進する。 ・目標 講習回数 200回、受講者数 5,000人 ・応急手当指導員養成計画数 6人	2,351	2,098	警防課
5	消防活動費 (自主防災組織育成指導 事業)	地震等の大規模災害が発生した場合、自主防災組織が効果的な活動を実施できるよう、新規に結成された組織を重点に、初期消火や応急救護等の指導を実施する。	854	1,468	警防課
6	(新規事業) 分団運営活動費 (消防団活性化対策事 業)	富山市消防団活性化大会(仮称)を開催し、団の活性化と団員の加入促進を図る。	2,210		総務課
7	消防水利整備事業費	消防水利の不足地域に防火水槽を整備するとともに、消火栓の新設等を行い、消防水利の充実を図る。 ・40㎡防火水槽 4基 ・消火栓 54栓	54,513	51,379	警防課
8	消防車両等整備事業費	老朽化した消防車両の更新整備等を図る。 ・化学車 1台 ・高規格救急車 1台 ・普通消防ポンプ車(団) 2台 ・消防艇の中間検査	100,430	123,111	警防課
9	(新規事業) 消防施設整備事業費 ((仮称) 婦中消防署山 田分遣所建設事業)	山田地域に消防ポンプ車及び高規格救急車を配備した常備消防拠点を新設する。 ・構造 鉄骨平屋建て、延べ床面積 約250㎡	78,560		総務課
10	(新規事業) 消防施設整備事業費 (大山消防署小見分遣所 建設事業)	小見地域に消防ポンプ車及び高規格救急車を配備した常備消防拠点を新設する。 ・構造 鉄骨平屋建て、延べ床面積 約250㎡	87,255		総務課
11	消防施設整備事業費 (分団器具置場の改築事 業)	山室分団器具置場の移転改築に伴い、移転用地の取得等を行う。	24,450	39,500	総務課